

## 経営発達支援計画の概要

実施者名	当別町商工会
実施期間	平成27年4月1日～平成32年3月31日
目 標	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 周辺自治体への消費購買の町外流出に歯止めを掛けます。</li> <li>② 小規模事業者への積極的なアドバイスにより廃業率を低下、開業率の上昇を目指します。</li> <li>③ 後継者不足問題の解決を目指します。</li> <li>④ 新たな顧客の囲い込み、地域経済の活性化を目指します。</li> </ul>
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 各個店での対応には限界があるので、個店プラス個店の集合体として各種イベントに取り組みます。</li> <li>② デフレからの脱却を見据え、的確なアドバイスによる巡回訪問の充実を図ります。</li> <li>③ 後継者塾の開催や創業希望者とのマッチング事業を実施致します。</li> <li>④ 新たな顧客の囲い込みに医療大学生を取り込み、学生と連携し地域経済の活性化を図ります。</li> <li>⑤ 販路開拓支援では、当会主催による展示会、商談会を実施致します。</li> <li>⑥ 創業支援では、創業塾（第二創業）を実施致します。</li> <li>⑦ 各種セミナーの開催により、小規模事業者の自己研鑽を図ります。</li> <li>⑧ 地域ブランドの創出では、当会女性部の「いもだんご汁」、町の特産品「とうべつブランデリー」、当会、町、大学のコラボ企画による「玄米リゾット」積極的な売り込み、バックアップを図ります。</li> </ul> <p>以上、これらの事業内容を実施し、小規模事業者の目線に立った支援を積極的に行うことにより、小規模事業者の経営の安定化、経営基盤の強化を図って参ります。</p>
連絡先	〒061-0226 北海道石狩郡当別町錦町1248番地 当別町商工会 電話：0133-23-2447

## 経営発達支援計画の概要

実施者名	朝 日 商 工 会
実施期間	平成27年4月1日～平成32年3月31日
目 標	朝日町地域の「ふるさと名物」をキーワードとして、小規模事業者支援に北海道・士別市や金融機関・他の支援機関と連携し、消費者ニーズを捉えながら必要な情報を提供し「新商品の開発・新役務」の考案や販路開拓を支援することで、 <b>売上アップや新規創業</b> に繋げ、地域経済の活性化と小規模事業者の持続的・安定的な経営に寄与することを目的としています。
事業内容	<p><b>1. 経営発達支援事業</b></p> <p><b>I. 地域の経済動向調査【指針③】</b>  地区内等の経済状況を独自、更に外部機関の調査等を分析し、業種別景況観・雇用・仕入単価・資金繰りなどを活用・情報として配布する。  新たに「ヒアリングシート」等を活用し情報提供の迅速化を図り、合わせて小規模事業者の課題解決と経営改善に向け質の高い情報を提供する。</p> <p><b>II. 経営分析・需要動向調査【指針①・③】</b>  地区内の小規模事業者の持続的発展の為、経営指導員の巡回・窓口相談時、セミナー開催時などに必要な経営項目を調査分析する。  専門的な課題等は、北海道・日本政策金融公庫・北海道よろず支援拠点のコーディネーター及びミラサポ等と連携・活用し、小規模事業者の視点に立った丁寧なサポートを実施する。  ①巡回訪問の実施 ②需要動向の情報を提供  ③セミナー開催(売上増・利益確保) ④図表等による経営分析</p> <p><b>III. 事業計画の策定、実施支援【指針②】</b>  小規模事業者の経営課題解決の為、上記I、II、の調査結果を踏まえ、正規な事業計画策定、また、<b>正規なものだけに留まらず経営者の頭の中のイメージを具現化する</b>などの支援、及び士別市、北星信用金庫、日本政策公庫等とも連携し、伴走型指導・助言を行い、小規模事業者の事業の持続的発展を図ります。  ①巡回訪問の実施 ②セミナー・説明会の開催  ③事業計画策定者の支援 ④徹底したフォローアップの実施</p> <p><b>IV. 創業・第二創業(経営革新)支援【指針②】</b>  地域の新規創業者・第二創業者を支援・喚起する為、士別市・北星信用金庫・日本政策金融公庫等と連携して「創業塾」を開催し、創業支援・創業喚起を行い。創業後も巡回訪問による伴走型のフォローアップを実施する。また、創業後は支援機関や先輩創業者など担い手交流会で情報交流会を実施  ①創業塾の開催 ②創業支援者の徹底支援  ③後継者マッチング事業 ④担い手交流会(フォローアップ強化)</p> <p><b>V. 小規模事業者販路開拓支援【指針④】</b>  特産品等の販路開拓・啓蒙普及の為、地域及び関係支援機関と連携し、地域外へのPRや販路開拓等の支援することで、小規模事業者の持続的発展を支援します。  ①「北のうまいもの市」、「北の食べマルシェ」に出展  ②札幌・旭川等の展示会等への参加・出展支援  ③地域特産品「ふるさと名物」の新規開発</p> <p><b>2. 地域経済の活性化に資する取り組み</b>  士別市・士別観光協会・商工会・J A北ひびき等で組織する「<b>地域経済活性化実行委員会</b>」において、今後の地域経済活性化の方向性を検討し、推進すると共に小規模事業者の持続的発展にも繋がります。</p>
連絡先	<ul style="list-style-type: none"> <li>・名称：朝日商工会 経営指導員 今野政明</li> <li>・住所：〒095-0401 北海道士別市朝日町3804番地</li> <li>・電話：0165-28-2614 ・FAX：0165-28-2760</li> <li>・Eメール：asahi3804@mint.hokkai.net</li> </ul>

## 経営発達支援計画の概要

実施者名	士幌町商工会
実施期間	平成27年4月1日～平成32年3月31日
目標	<p>(経営発達支援事業の実施による総合的目標)          小規模事業者を取巻く経営環境を整備することと併せ、事業者への経営改善支援を実施し、持続的経営発達を目指し「士幌町の商工業創生」を図る。</p> <p>(1) 小規模事業者への事業計画策定支援により、新たなビジネス機会を創出します。          (2) 小規模事業者への販売需要を創出し、売上高増加を目指します。          (3) 事業計画策定に取り組む小規模企業の、所得を高めることを目指します。          (4) 創業支援と事業承継により、商店街での空店舗を減少させることを目指します。          (5) 小規模事業者の補助金等の有効活用を推進し経営の効率化を目指します。</p>
事業内容	<p><b>1. 経営発達支援事業の内容</b></p> <p>I. 地域の経済動向に関する情報収集、分析提供          活用する統計資料：「通行量調査」「大型店・スーパー売上実績調査」「十勝管内経済情報」、「地域企業景気動向調査レポート」「家計消費調査」「全国中小企業動向調査」などを活用し把握・分析。分析した情報は、巡回訪問により「地域経済動向情報」として提供。「事業計画」を策定するための経営分析基礎的数値として活用。</p> <p>II. 経営分析・需要動向調査          分析項目：(1)小規模事業者の経営分析 (2)小規模事業者への事業承継に対するアンケート調査の実施 (3)小規模事業者別の顧客分析 (4)消費者のニーズ調査 (5)業種別市場の需要動向調査 (6)小規模事業者の商品・製品・サービス分析 (7)小規模事業者のネット販売の可能性について専門家による分析。          (8)専門家による経営分析セミナーを実施し、経営状況の分析結果に基づき、「事業計画」を策定するための経営分析基礎的数値として活用。</p> <p>III. 事業計画の策定・実施支援          巡回指導等により、事業計画策定によるメリットと可能性を訴求、金融相談、小規模事業者持続化補助金等の補助金申請時に事業計画策定を目指す小規模事業者の掘り起こしを実施。また、経営状況の分析結果に基づき、需要を見据えた「事業計画」を策定するための指導・助言と事業計画に従って行われる事業の実施に関し、必要な伴走型の指導・助言を実施。</p> <p>IV. 創業・第二創業（経営革新）支援          商工会不動産事業と連携し、地域での空店舗情報・不足業種などの情報についてインターネット・チラシ媒体などを活用し広く周知。国、士幌町の空店舗に係る補助金を商工会が活用することと併せデベロッパー的役割を担い、新規創業者の初期投資の軽減と事業開始後の安定化を図り、創業者の新たなビジネスチャンスを構築。創業・第二創業を目指す小規模事業者の掘り起こしを図り創業計画の策定支援とフォローアップによる伴走型の支援の実施。</p> <p>V. 小規模事業者販路開拓支援          「特産品の販売場所に関する調査」での販売場所の構築と「しほろネット販売」により販路開拓を支援。また、商談会、展示会、即売会等の開催又は参加を各種広報誌等により周知し、需要の開拓に寄与する事業を実施。</p> <p><b>2. 地域経済の活性化に資する取り組み</b></p> <p>(1) 加工特産品による「士幌ブランド」の構築による地域経済活性化          (2) 商工会の不動産業事業実施での定住人口促進事業による地域経済活性化          (3) スポーツ合宿誘致での交流人口促進による地域経済活性化          (4) 地域イベントによる地域経済活性化</p>
連絡先	<p>士 幌 町 商 工 会</p> <p>・住 所 〒080-1227 北海道河東郡士幌町字士幌西2線162番地          ・電 話 01564-5-2614          ・F A X 01564-5-2652          ・e-mail orvis@rapid.ocn.ne.jp          ・ホームページアドレス <a href="http://www.shihoro.net/">http://www.shihoro.net/</a></p>

## 経営発達支援計画の概要

実施者名	足寄町商工会
実施期間	平成27年4月1日～平成32年3月31日
目標	<p>これまで展開してきた事業を見直し次の目標を立て実施する。</p> <p>①小規模事業者の意義、固有の課題を正面から分析し、自社・地域と向き合い、市場調査や商品のコンセプトの明確化を図ることで、競争力の高い商品を生み、経営の見直し、新しい戦略をつくる。</p> <p>②町内外に発信するために小規模事業者の出展への関心を喚起し、展示会商談会への出展企業の増加を目指し、新しい仕掛けづくりをする。</p> <p>③地域特性を活かし、北海道、足寄町、地域金融機関その他支援機関と連携しながら、経営力向上、販売促進等を継続して支援し、小規模事業者の販売力を高め、新たな産業の創出、雇用機会の拡大等を図る。</p>
事業内容	<p>1. 経営発達支援事業の内容</p> <p>I. 地域の経済動向調査【指針③】</p> <p>(1) ヒアリングシートを活用した経済動向調査</p> <p>(2) 専門家・地域金融機関等の動向調査及び動向分析</p> <p>(3) インターネット等での情報収集</p> <p>II. 経営分析・需要動向調査【指針①、③】</p> <p>(1) 巡回支援等における経営分析・需要動向調査</p> <p>(2) 専門家を活用した経営分析・需要動向調査</p> <p>(3) ネットde記帳を最大限活かした経営支援</p> <p>III. 事業計画の策定・実施支援【指針②】</p> <p>(1) 事業計画策定までのアプローチ</p> <p>(2) 専門家等を活用した事業計画策定説明会の開催</p> <p>(3) 小規模事業者経営発達支援資金の積極的活用</p> <p>(4) 事業計画策定後の支援</p> <p>IV. 創業・第二創業（経営革新）支援【指針②】</p> <p>(1) 創業支援と創業塾の開催</p> <p>(2) 創業後のフォローアップ</p> <p>(3) 第二創業支援</p> <p>V. 小規模事業者販路開拓支援【指針④】</p> <p>(1) 展示会商談会への出展による販路開拓支援</p> <p>(2) インターネットの活用による販路開拓支援</p> <p>(3) 施策の活用による販路開拓支援</p> <p>2. 地域経済の活性化に資する取り組み</p> <p>I. 地域経済活性化事業</p> <p>(1) 特産品の取り組みにおける地域活性化対策</p> <p>(2) 町内青年団体との地域活性化対策</p> <p>(3) プレミアム付き商品券の発行事業</p>
連絡先	<p>名 称 足寄町商工会</p> <p>住 所 〒089-3711 北海道足寄郡足寄町南1条3丁目20</p> <p>電話番号 0156-25-2236</p> <p>F A X 0156-25-4007</p> <p>U R L <a href="http://www.gyu-gyu.com/">http://www.gyu-gyu.com/</a></p> <p>E-Mail sashoro@rose.ocn.ne.jp</p>

## 経営支援計画の概要

実施者名	浦幌町商工会
実施期間	平成27年4月1日～平成32年3月31日
目 標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 商店街の小規模事業者の店舗数の維持及び増加を図るために、新規創業や第2創業の支援を行い、従業員の雇用の安定を支える。</li> <li>2. 販路拡大 <ol style="list-style-type: none"> <li>①十勝うらほろブランド推進協議会と連携し新商品開発や、新規事業者によるうらほろブランド認証者の増加を図り、PRへ繋げる</li> <li>②首都圏でのうらほろ物産フェア、生産者の商談会への参加の斡旋</li> </ol> </li> <li>3. 売上維持及び増加 <ol style="list-style-type: none"> <li>①うらほろ観光おもてなし協議会と連携し、着地型来訪者の町内小売店や飲食店へ誘導を図る</li> <li>②小規模事業者の事業計画策定を積極的に支援する</li> </ol> <p>上記の実施により、安定的な持続的発展することを目標とする</p> </li> </ol>
実施内容	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 商工会員事業承継アンケートによる情報収集</li> <li>2. 消費者動向調査や消費者協会等との懇談会を開催</li> <li>3. セミナー・個別相談会を開催する事で事業者の経営課題の解決</li> <li>4. 町融資、マル経資金等に伴う金融相談や事業計画の策定支援</li> <li>5. 事業継承に伴う情報提供と相談支援</li> <li>6. 国、道、町、商工会の行う支援策等の広報、案内により周知</li> <li>7. 空店舗・不足業種リストを作成し情報提供を行い創業支援</li> <li>8. 第二創業（経営革新）に関する相談会の開催</li> <li>9. 食品製造業においては、新規商品の開発をフォローアップ</li> <li>10. 特産品開発検討会議を実施し、物産展及びブランド推奨品の周知</li> <li>11. 東部4町広域連携協議会を開催し、企業を診断分析し資質向上</li> <li>12. 着地型観光来訪者の地元商店への誘導及びリピーター客の確保</li> <li>13. 小売業・飲食業の消費拡大を目的としたおもてなし観光事業実施</li> <li>14. うらほろメニュー（ご当地メニュー）の開発・普及</li> <li>15. 十勝うらほろブランド推奨制度の普及・啓蒙・ネット販売</li> <li>16. 他の支援機関との連携を通じた支援ノウハウ等の情報交換</li> <li>17. 経営指導員等の資質向上のための研修等の実施</li> <li>18. 事業の評価及び見直しをするための仕組み</li> </ol>
連絡先	<p>住 所：〒089-5603 北海道十勝郡浦幌町字本町100番地</p> <p>電話番号：015-576-2186</p> <p>F A X：015-576-2180</p> <p>E-mail：ushoukou@rose.ocn.ne.jp</p>